

ハートフォードの ワンダフルライフ

ハートフォード生命保険株式会社の
変額個人年金保険Ⅱ型2003
＜20年運用コース＞

特別勘定の月次運用レポート 2012年4月末現在

- 市場概況
- 特別勘定の運用状況
- 組入投資信託の運用レポート



変額個人年金保険の投資リスクについて

- 本商品は、年金額や解約払戻金額等がファンド(特別勘定)の運用実績に基づき変動するしくみの変額個人年金保険です。
- ファンド(特別勘定)の主要投資対象である投資信託は、国内外の株式・債券等で運用しており、資産運用には、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあり、ご契約者はこれらの投資リスクを負うこととなります。
- したがって、運用成果によっては、お受け取りになる年金や解約払戻金等の合計額が、一時払保険料の額を下回る場合があります、損失が生じるおそれがあります。

ご契約者が負担する費用等について

ご契約期間中には、以下の費用をご負担いただきます。

- 契約初期費用 : なし
- 保険契約関係費用 : 資産残高に対して年率2.37%(消費税対象外)
- 運用関係費用 : 信託財産に対して最大で年率0.998%(税抜0.95%)程度
- 年金管理費 : 受取年金額の1.0%(消費税対象外)
- 解約時費用 : ご契約日(増額日)から7年未満の解約・一部解約では、解約控除対象額※の最大7%が解約控除額として差し引かれます。
- 本商品にかかる費用の合計額は、「運用期間中の費用(「保険関係費用」「運用関係費用」)」と「年金受取期間中の費用(「年金管理費」)」の合計額となります。また、特定のお客さまには「解約時費用」がかかります。

※解約控除対象額は、解約の場合は一時払保険料相当額、一部解約の場合は一部解約請求額と一時払保険料相当額のうちいずれか小さい方の金額となります。なお、過去に一部解約があった場合はその際の解約控除対象額が一時払保険料相当額から差し引かれます。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

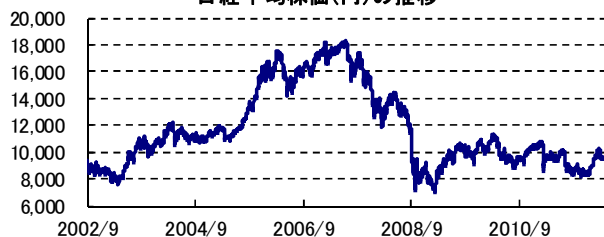
[引受保険会社] ハートフォード生命保険株式会社

本商品につきましては、新規のご契約のお取り扱いを行っておりません。
ただし、既に本商品をご契約されているお客様につきましては、ご契約後の各種手続のお取り扱いを行っております。

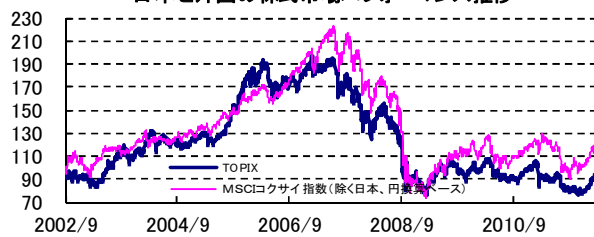
市場概況

代表的な指標の騰落率		1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
日本株式	日経平均株価	▲ 5.58%	8.16%	5.92%	▲ 3.34%	7.85%
	TOPIX(東証株価指数)	▲ 5.86%	6.49%	5.26%	▲ 5.59%	▲ 4.00%
日本債券	NOMURA-BPI	0.52%	0.69%	1.49%	3.07%	7.64%
外国株式	MSCIコクサイ指数(除く日本、円換算ベース)	▲ 1.80%	11.29%	8.23%	▲ 6.98%	24.00%
外国債券	シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	▲ 1.27%	6.95%	7.09%	1.16%	▲ 2.68%
外国為替	米ドル対円為替レート(仲値)	▲ 1.22%	6.30%	4.42%	▲ 1.08%	▲ 16.97%

日経平均株価(円)の推移

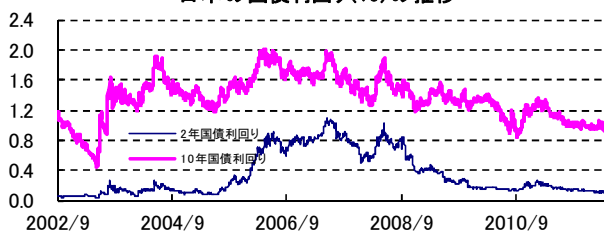


日本と外国の株式市場パフォーマンス推移

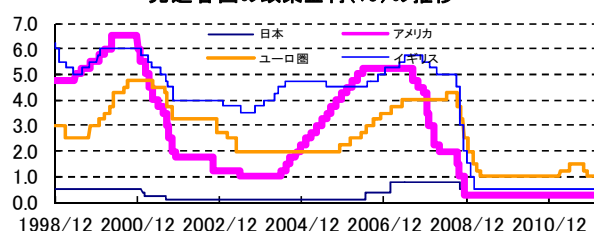


* 上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

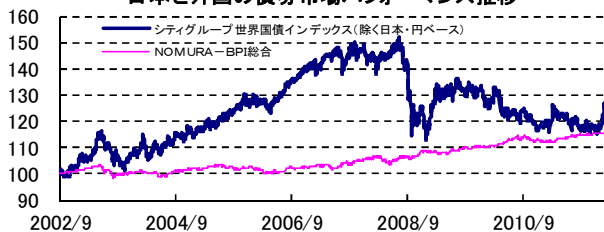
日本の国債利回り(%)の推移



先進各国の政策金利(%)の推移

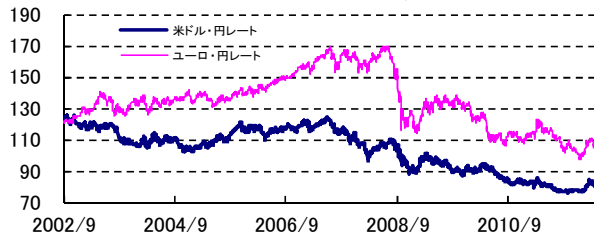


日本と外国の債券市場パフォーマンス推移



* 上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

外国為替レート(円)の推移



全てのデータの出所はBloomberg、野村総合研究所です。NOMURA-BPIとは、日本国内債券市場で発行されている代表的な公社債の流通動向を的確に表す投資収益指数です。当指数は、野村証券株式会社によって計算、公表されている、野村証券株式会社の知的財産です。MSCIコクサイ指数とは、MSCI Inc.が所有する株価指数で、世界の主要先進国の株式市場の動きを捉える基準として、広く認知されているものです。シティグループ世界国債インデックスとは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した債券指数で、世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額で加重平均し、指数化したものです。

【日本株式市場】

4月の日経平均株価は、日本経済の先行きへの楽観的な見方が後退したことなどから、前半は大きく下落しました。その後も欧州債務問題への不安が広がったことによる投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に下落基調が続き、前月末より563円安の9,520円で取引を終了しました。

【日本債券市場】

新発10年国債利回りは、序盤こそ上昇する局面も見られましたが、依然として欧州債務問題への不安が拭えていないことや市場が日銀による更なる金融緩和を期待していたことなどから、低下基調が続き、前月末比低下の0.8%台後半で月末をむかえました。

【外国株式市場】

NYダウは、雇用統計の結果などを受け軟調に推移しましたが、好調な企業業績に支えられ月末にかけて持ち直す動きがあり、前月末とほぼ同じ13,213ドルで取引を終了しました。独株式市場は、スペインを含む欧州各国の債務問題の再燃があり、前月末を下回り取引を終了しました。

【外国債券市場】

米10年国債利回りは、欧州債務問題だけではなく世界景気にも先行き不透明感が高まったことで月を通じて低下基調が続き、前月末を下回り月末をむかえました。独10年国債利回りは、欧州内での資金逃避先として選好される動きが強まり、前月末を下回り月末をむかえました。

【外国為替市場】

米ドルは、米国経済の先行きに対する楽観的な見方が後退したことなどから、円高基調が続き、前月末比円高の1ドル=81円台前半で月末をむかえました。ユーロは、欧州債務問題への不安感などから売られる動きが続き、前月末比円高の1ユーロ=107円台前半で月末をむかえました。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
 ・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
 ・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
 したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

特別勘定(ファンド)グループ

特別勘定と主な投資対象の投資信託

特別勘定	運用資産				主な投資対象の投資信託	運用会社	資産配分(%)		資産合計 (百万円)
	株式		債券				投資信託	現預金 その他	
	日本	外国	日本	外国					
日本株式インデックス ファンド FJ	●				MHAM TOPIXファンドVA *	みずほ投信投資顧問 株式会社	96.0%	4.0%	49
日本株式インデックス ファンド225 DKA	●				MHAM株式インデックスファンド 225VA *	みずほ投信投資顧問 株式会社	96.0%	4.0%	102
世界株式ファンド DK	●	●			MHAM/JPMグローバル株式VA Aコース(為替ヘッジあり) *	みずほ投信投資顧問 株式会社	95.9%	4.1%	119
世界債券ファンド DI				●	DIAMグローバル・ボンド・ ポートVA(ヘッジなし)	DIAMアセット マネジメント株式会社	96.0%	4.0%	104
マネーファンド MC			●		フィデリティ・マネー・プール	フィデリティ投信株式会社	80.0%	20.0%	15

* 適格機関投資家専用設定される投資信託です。

投資信託の運用方針

主な投資対象の投資信託	運用方針
MHAM TOPIXファンドVA *	TOPIX(東証株価指数)と連動した投資成果を目標として運用を行います。独自に開発した「日本株式マルチファクターモデル」を活用することにより、TOPIXに連動する銘柄群を効率的に選び、また、定期的に銘柄群の見直しを実施することにより、TOPIXに対する運動性を高めていきます。
MHAM株式インデックスファンド 225VA *	日経平均株価(日経225)の動きに連動する投資成果を目指します。主として「MHAM株式インデックス225マザーファンド」への投資を通じ、日経平均株価の採用銘柄の中から200~225銘柄に、原則として等株数投資を行います。株式の組入比率は高位を保ちます。
MHAM/JPMグローバル株式VA Aコース(為替ヘッジあり) *	主として「MHAMモルガン グローバル株式マザーファンド」への投資を通じ、世界各国の株式の中から、約50から80銘柄程度を厳選し、アクティブな運用を行うことにより、高収益を目指します。組入外貨建資産については、可能な限り為替ヘッジを行うことを原則とします。株式の価格変動リスク、為替リスク等があります。
DIAMグローバル・ボンド・ ポートVA(ヘッジなし)	日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)を上回る投資成果の実現を目指します。なお実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。
フィデリティ・マネー・プール	主に本邦通貨表示の公社債等に投資します。運用にあたっては、基準価額の安定と流動性の確保に最大限留意します。日本国内政府あるいは高格付け企業が発行する公社債等に投資し、金利変化やその他の市場要因からの感応度を低く抑えて、高い安全性を維持します。

* 適格機関投資家専用設定される投資信託です。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移

日本株式インデックスファンド FJ



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-5.98%	6.65%	4.96%	-5.87%	-6.11%	-33.36%

日本株式インデックスファンド225 DKA



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-5.61%	8.20%	5.45%	-3.86%	4.24%	-25.40%

世界株式ファンド DK



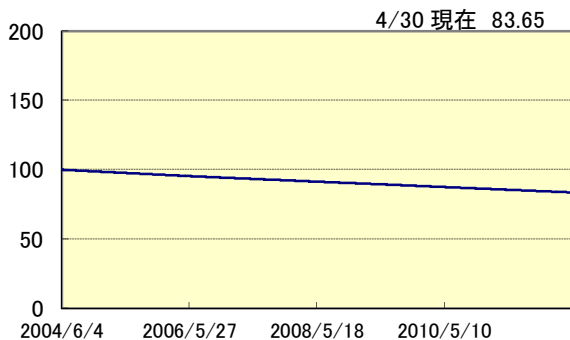
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-0.59%	4.28%	4.50%	-11.23%	26.88%	15.11%

世界債券ファンド DI



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-0.68%	6.02%	3.83%	0.54%	-8.79%	-5.30%

マネーファンド MC



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	-0.17%	-0.55%	-1.12%	-2.28%	-6.61%	-16.35%

※特別勘定のユニットプライスは当初100で設定されております。

- 当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
- 特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
- 各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

日本株式インデックスファンド FJ

【特別勘定が投資する投資信託】

MHAM TOPIXファンドVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】

みずほ投信投資顧問株式会社

主要投資対象

日本の上場株式。主に、MHAM TOPIXマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運用方針

TOPIX(東証株価指数)と連動した投資成果を目標として運用を行います。独自に開発した「日本株式マルチファクターモデル」を活用することにより、TOPIXに連動する銘柄群を効率的に選び、また、定期的に銘柄群の見直しを実施することにより、TOPIXに対する連動性を高めていきます。

設定来の運用実績-ファンドの累積収益とベンチマークの推移-

2012年4月27日現在

ベンチマーク:TOPIX



本資料における累積収益は、ファンドの決算時に収益分配があった場合にその分配金(税引前)を再投資したもとして算出したファンドの収益率を基に作成。ファンドの当初元本とベンチマークをそれぞれ10,000として指数化。

東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証又は販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断、及びファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

基準価額情報等

基準価額	9,983円
設定日	2002年9月18日
純資産総額	1,605百万円
信託期間	無期限
決算日	3月10日

基準価額は信託報酬控除後の値です。
基準価額は10,000口当たりを表示しています。

基準価額騰落率-累積収益率-

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-5.93%	7.51%	6.38%	-3.63%	0.94%	-48.48%	-0.17%
ベンチマーク	-5.86%	6.49%	5.26%	-5.59%	-4.00%	-52.72%	-13.74%
差	-0.07%	1.02%	1.12%	1.96%	4.94%	4.23%	13.57%

累積収益率は実際の投資家利回りとは異なります。

資産構成比率

国内株現物	97.9%
国内株先物	2.0%
その他資産	0.0%

その他資産は、100%から国内株現物・国内株先物の組入比率の合計を差し引いたものです。
上記組入比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

分配等実績(10,000口当たり、税引前)

2003/03/10	0円	2009/03/10	0円
2004/03/10	0円	2010/03/10	0円
2005/03/10	0円	2011/03/10	0円
2006/03/10	0円	2012/03/12	0円
2007/03/12	0円		
2008/03/10	0円		

国内株組入銘柄数 1100銘柄

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

日本株式インデックスファンド225 DKA

【特別勘定が投資する投資信託】

MHAM株式インデックスファンド225VA[適格機関投資家専用]

【運用会社】

みずほ投信投資顧問株式会社

主要投資対象

日経平均株価に採用された銘柄(実質)。主に MHAM株式インデックス225マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運用方針

・日経平均株価の動きに連動する投資成果を目指します。 ・原則として、日経225採用銘柄の中から200~225銘柄に等株数投資を行います。
・株式の組入比率は高位を保ちます。

設定来の運用実績-ファンドの累積収益とベンチマークの推移-

2012年4月27日現在

ベンチマーク: 日経平均株価(日経225)



本資料における累積収益は、ファンドの決算時に収益分配があった場合にその分配金(税引前)を再投資したものととして算出したファンドの収益率を基に作成。ファンドの当初元本とベンチマークをそれぞれ10,000として指数化。
日経平均株価に関する著作権並びに「日経」及び日経平均株価の表示に対する知的財産権その他一切の権利は、全て日本経済新聞社に帰属します。

基準価額情報等

基準価額	10,331円
設定日	2002年9月30日
純資産総額	7,198百万円
信託期間	無期限
決算日	3月15日

基準価額は信託報酬控除後の値です。
基準価額は10,000口当たりを表示しています。

基準価額騰落率-累積収益率-

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-5.58%	9.16%	6.96%	-1.61%	12.64%	-41.58%	9.64%
ベンチマーク	-5.58%	8.16%	5.92%	-3.34%	7.85%	-45.28%	-0.10%
差	0.00%	1.00%	1.03%	1.73%	4.79%	3.71%	9.74%

累積収益率は実際の投資家利回りとは異なります。

資産構成比率

国内株現物	97.7%
東証1部	97.7%
東証2部	0.0%
大証	0.0%
ジャスダック	0.0%
その他市場	0.0%
国内株先物	2.2%
その他資産	0.1%

その他資産は、100%から国内株現物・国内株先物の組入比率の合計を差し引いたものです。
上記組入比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

分配等実績(10,000口当たり、税引前)

2003/03/17	0円	2009/03/16	175円
2004/03/15	50円	2010/03/15	0円
2005/03/15	80円	2011/03/15	0円
2006/03/15	85円	2012/03/15	0円
2007/03/15	170円		
2008/03/17	155円		

国内株組入銘柄数 224銘柄

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

日本株式インデックスファンド225 DKA

【特別勘定が投資する投資信託】

MHAM株式インデックスファンド225VA[適格機関投資家専用]

【運用会社】

みずほ投信投資顧問株式会社

主要投資対象

日経平均株価に採用された銘柄(実質)。主に MHAM株式インデックス225マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運用方針

・日経平均株価の動きに連動する投資成果を目指します。 ・原則として、日経225採用銘柄の中から200~225銘柄に等株数投資を行います。
・株式の組入比率は高位を保ちます。

組入上位10業種

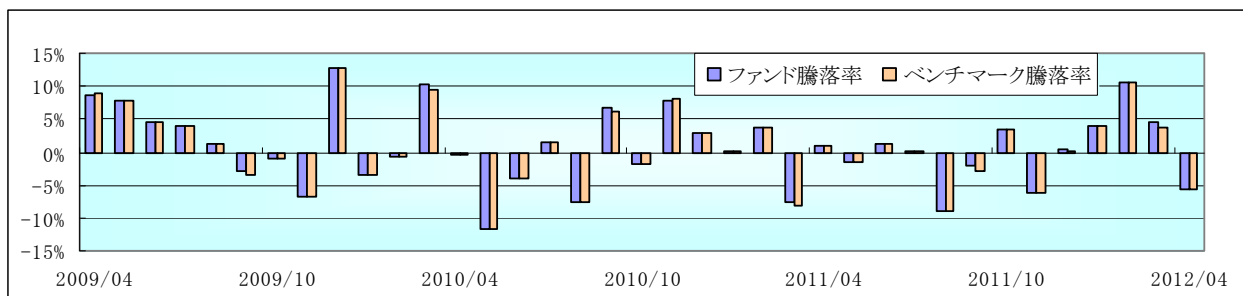
順位	業種名	ファンド	ベンチマーク	差
1	電気機器	21.5%	21.5%	0.0%
2	小売業	10.5%	10.5%	0.0%
3	情報・通信業	8.7%	8.7%	0.0%
4	輸送用機器	7.0%	7.0%	0.0%
5	医薬品	6.5%	6.5%	0.0%
6	化学	6.4%	6.4%	0.0%
7	機械	5.0%	5.0%	0.0%
8	食料品	4.4%	4.4%	0.0%
9	精密機器	3.3%	3.3%	0.0%
10	卸売業	3.0%	3.0%	0.0%

組入上位10銘柄

順位	銘柄名	業種	比率
1	ファーストリテイリング	小売業	7.5%
2	ファナック	電気機器	5.7%
3	京セラ	電気機器	3.3%
4	ソフトバンク	情報・通信業	3.0%
5	本田技研工業	輸送用機器	2.4%
6	キヤノン	電気機器	2.3%
7	KDDI	情報・通信業	2.2%
8	信越化学工業	化学	2.0%
9	東京エレクトロン	電気機器	1.9%
10	TDK	電気機器	1.8%

上記組入比率は、保有株式に対する比率を表示しています。

ファンドとベンチマークの月次リターン推移(直近3年分)



投資環境

4月の株式市場は、月初に公表された3月のFOMC(米連邦公開市場委員会)議事要旨から追加金融緩和期待が後退し、大幅に下落しました。さらに、スペイン国債の入札不調により欧州債務問題が懸念されたことや、3月の米雇用統計が市場予想を下回ったことなどから一段と下落しました。中旬以降は、スペインなどの国債入札の動向に影響されながら一進一退で推移し、月末にかけても、良好な米企業決算発表が下支えとなる一方で円高が嫌気されたことなどから、方向感に欠ける展開となりました。このような相場環境の下、月末の日経平均株価は、前月末と比較して5.58%下落し、9,520.89円で取引を終えました。日経平均株価採用銘柄では、ファナック、ファーストリテイリング、本田技研工業、TDK、ソニーなどが日経平均株価の下落に影響しました。

市場環境と今後の見通し

株式市場を取り巻く環境をみますと、欧州や中国の景気減速が懸念されており、世界的に景気の悪化が意識されています。また、欧州の債務問題は根本的な解決には遠く、今後も危機感が高まる場面が出現する可能性があります。一方、先進諸国と新興国の多くが金融緩和策を実施しており、景況が悪化すれば一段の追加緩和が見込まれることは株式市場にとってプラスと考えられます。こうした状況で、株式市場は、各国の経済指標や金融政策の動向などに影響されながら一進一退で推移する可能性があります。また、中国やインドなど新興国の潜在的な成長力は大きく、世界経済成長への寄与も期待されることから、中長期的には、株式市場は上昇基調で推移することが期待されます。

お知らせ

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界株式ファンド DK

【特別勘定が投資する投資信託】

MHAM/JPMグローバル株式VA Aコース(為替ヘッジあり)
〔適格機関投資家専用〕

【運用会社】

みずほ投信投資顧問株式会社

主要投資対象

世界各国の株式。主に MHAMモルガン グローバル株式マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運用方針

主として「MHAMモルガン グローバル株式マザーファンド」への投資を通じ、世界各国の株式の中から約50から80銘柄程度を厳選し、アクティブな運用を行うことにより、高収益を目指します。組入外貨建資産については、可能な限り為替ヘッジを行うことを原則とします。

設定来の運用実績-ファンドの累積収益の推移-

2012年4月27日現在



本資料における累積収益は、ファンドの決算時に収益分配があった場合にその分配金(税引前)を再投資したものととして算出したファンドの収益率を基に作成。ファンドの当初元本を10,000として指数化。

基準価額情報等

基準価額	16,733円
設定日	2002年9月30日
純資産総額	589百万円
信託期間	無期限
決算日	3月16日

基準価額は信託報酬控除後

基準価額騰落率-累積収益率-

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
-0.4%	5.1%	5.9%	-9.4%	37.6%	-15.4%	74.5%

累積収益率は実際の投資家利回りとは異なります。

資産構成比率

国内株現物	6.9%
国内株先物	0.0%
外国株現物	89.1%
外国株先物	0.0%
その他資産	3.9%

その他資産は、100%から国内株および外国株の現物・先物の組入比率の合計を差し引いたものです。

上記組入比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

国内株組入銘柄数	6銘柄
外国株組入銘柄数	70銘柄

分配等実績(10,000口当たり、税引前)

2003/03/17	0円	2009/03/16	100円
2004/03/16	100円	2010/03/16	0円
2005/03/16	100円	2011/03/16	0円
2006/03/16	100円	2012/03/16	0円
2007/03/16	100円		
2008/03/17	100円		

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界株式ファンド DK

【特別勘定が投資する投資信託】

MHAM/JPMグローバル株式VA Aコース(為替ヘッジあり)
[適格機関投資家専用]

【運用会社】

みずほ投信投資顧問株式会社

主要投資対象

世界各国の株式。主に MHAMモルガン グローバル株式マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運用方針

主として「MHAMモルガン グローバル株式マザーファンド」への投資を通じ、世界各国の株式の中から約50から80銘柄程度を厳選し、アクティブな運用を行うことにより、高収益を目指します。組入外貨建資産については、可能な限り為替ヘッジを行うことを原則とします。

株式国別投資配分

国名	比率
アメリカ	29.9%
ユーロ圏	17.9%
イギリス	12.6%
日本	6.9%
カナダ	4.1%
ジャージー	4.1%
スイス	3.9%
香港	2.6%

左記組入比率は、株式先物の比率を含みます。投資銘柄の発行国または発行地域別に区分しています。発行国がユーロ参加国に属する場合はユーロ圏合計で表示しています。

業種別配分

業種名	比率
資本財	10.2%
エネルギー	10.2%
食品・飲料・タバコ	8.4%
各種金融	8.0%
素材	7.5%
消費者サービス	5.4%
医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	5.0%
運輸	5.0%

MSCIの業種分類により集計しています。

株式組入上位10銘柄

保有銘柄数: 76銘柄

順位	銘柄名 国名 業種名	組入比率	月間騰落率	特徴
1	インターオイル カナダ エネルギー	2.9%	7.7%	バプアニューギニアを拠点とする周辺地域に、石油精製所、原油探査ライセンス、小売・商業流通資産を保有。ニューギニアの認可地域内で石油探査プログラムも行う。
2	アソシエテッド ブリティッシュ フーズ イギリス 食品・飲料・タバコ	2.5%	1.3%	食品加工会社。主力製品は、小麦粉、シリアル、パン・洋菓子原材料、紅茶、サラダ油、乳製品、製糖、肉加工、製織、ガラス製品など。
3	ウェルズ ファーゴ アメリカ 銀行	2.4%	-0.3%	銀行、保険、投資、モーゲージ、および消費者金融の業務を行う多角的金融サービス会社。北米および世界各地で支店網、インターネットなどを通じて業務を行う。
4	インターコンチネンタル ホテルズ グループ イギリス 消費者サービス	2.2%	2.5%	ホテル経営会社。世界各地にあるホテルを、自社所有、リース、受託サービス管理、フランチャイズなどの形態で経営。
5	シティグループ アメリカ 各種金融	2.2%	-7.2%	世界の消費者・法人顧客に多様な金融サービスを提供する総合金融サービス持株会社。投資銀行業務、個人向け証券仲介業務、法人向け銀行業務、資金管理業務などを行う。
6	ユナイテッドヘルス・グループ アメリカ ヘルスケア機器・サービス	2.2%	0.4%	管理医療会社。米国および海外で事業を展開。雇用主に対し、従業員厚生給付プログラムを計画、管理を行うのに必要な商品やリソースを提供。米国の高齢者層を対象とした専門介護分野では、プロバイダーや費用の支払業者に向けたヘルスケア情報の提供、調査も手掛ける。
7	ノキアン レンカート フィンランド 自動車・自動車部品	2.1%	-0.6%	自動車、自転車、重機器用の夏・冬用タイヤを開発・製造。世界の主要タイヤ市場で事業を展開。北欧及びバルト海諸国において小売りタイヤ・チェーン Vianor を保有。
8	ユニオン パシフィック アメリカ 運輸	1.9%	5.6%	アメリカ最大の鉄道会社。鉄道輸送の対象は農産物、自動車関連製品、化学品など。全米とメキシコの一部で事業を展開。
9	コビディエン アイルランド ヘルスケア機器・サービス	1.8%	2.1%	ヘルスケア製品メーカー。医療機関や家庭で使用できる広範囲の医療機器、診断用造影剤、医薬品およびヘルスケア製品の開発・製造・販売を世界中で手掛ける。
10	BG グループ イギリス エネルギー	1.7%	-0.7%	ガス、石油、液化天然ガスの探査、生産、輸送、配給を専門に手掛ける。また、ガス燃料発電所を開発、所有、運営する。20カ国以上で事業を展開。

- ・国名は法人登録国または地域を表示しています。
- ・外国株式の銘柄名は当社が便宜上日本語表記しているものであり、正式名称とは異なる場合があります。
- ・ADRはニューヨーク市場において上場している米国預託証券、GDRはグローバル預託証券を示しています。
- ・1ヶ月前に保有していなかった銘柄の騰落率は「-」としております。
- ・当該個別銘柄の揭示は、銘柄推奨を目的としたものではありません。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界株式ファンド DK

【特別勘定が投資する投資信託】

MHAM/JPMグローバル株式VA Aコース(為替ヘッジあり)
[適格機関投資家専用]

【運用会社】

みずほ投信投資顧問株式会社

主要投資対象

世界各国の株式。主に MHAMモルガン グローバル株式マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運用方針

主として「MHAMモルガン グローバル株式マザーファンド」への投資を通じ、世界各国の株式の中から約50から80銘柄程度を厳選し、アクティブな運用を行うことにより、高収益を目指します。組入外貨建資産については、可能な限り為替ヘッジを行うことを原則とします。

投資環境

米国株式市場は、市場予想を下回る米雇用統計やスペインの財政悪化懸念などから月初は下落しましたが、下旬には好調な企業決算などを受けて反発し、結局、前月末並みの水準で取引を終えました。

欧州株式市場は、市場予想を下回る米雇用統計やスペインにおける財政悪化懸念、オランダにおける政局不安などをを受けて下落しました。

国内株式市場は、欧州の債務問題に対する不安が高まったこと、米雇用統計が市場予想を下回ったこと、為替市場で円高が進行したことなどから下落しました。

【市場の推移】

	2012/3/30	2012/4/27	前月末比
NYダウ	13,145.82	13,204.62	0.45%
ナスダック	3,095.36	3,050.61	-1.45%
ドイツDAX	6,875.15	6,739.90	-1.97%
英FT100	5,742.03	5,748.72	0.12%
TOPIX	854.35	804.27	-5.86%
ドル/円	82.19	81.19	-1
ユーロ/円	109.80	107.24	-2.56

海外市場の指数については、海外市場における本レポート作成基準日の前営業日の値を、為替(仲値)については本レポート作成基準日の値を用いております。

東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株東京証券取引所)が有しています。

運用概況

主な値下がり銘柄は、アウトクンプ、ベトロパフロフスク、ポストNL、主な値上がり銘柄は、中国海外発展、ファーストクワンダムミネラルズ、カンザスシティ、サザンとなりました。

新規買付銘柄: リンクトイン

追加買付銘柄: インターオイル、他6銘柄

全部売却銘柄: アルセロールミタル

一部売却銘柄: ションソンコントロールズ、他55銘柄

新規銘柄紹介

リンクトイン(アメリカ/ソフトウェア・サービス)

同社はソーシャル・ネットワーキング・サービス運営会社です。専門職を対象としており、会員は自分の専門分野と経歴のプロフィールを掲載し、顧客開拓や各分野のエキスパートへの売り込みなどに利用できます。

上記銘柄紹介は、銘柄推奨を目的としたものではありません。

今後の運用方針

米国景気の改善が続いていることから世界の株式市場は上昇余地があると見ていますが、そのためには中国が安定成長軌道に乗ること、欧州中核国が景気後退に陥らないことなどを確認していく必要があります。企業レベルでは、徐々に新規採用や設備投資の拡大、M&A(合併・買収)の活発化などが見られつつあります。

当ファンドにおきましては、株式組入比率を高位に保ちながら、今後の企業業績の見通しや株価水準をグローバルに比較し、より高い収益が見込まれる銘柄に継続投資していく方針です。

お知らせ

- 当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
- 特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
- 各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界債券ファンド DI

【特別勘定が投資する投資信託】

DIAMグローバル・ボンド・ポートVA(ヘッジなし)

【運用会社】

DIAMアセットマネジメント株式会社

主要投資対象

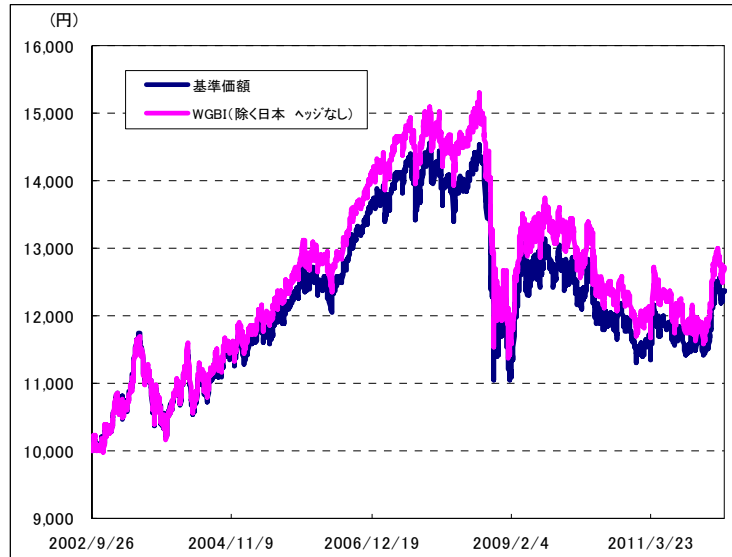
日本を除く世界主要国の公社債。主に、グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運用方針

日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)を上回る投資成果の実現を目指します。なお実質外貨資産については、対円で為替ヘッジを行いません。

2012年4月末までの運用経過

基準価額の推移(税引前分配金再投資)



・WGBI(シティグループ世界国債インデックス 除く日本)は当ファンド設定日前日の終値を10,000として指数化。
 ・分配金再投資後基準価額=前日分配金再投資後基準価額×(当日基準価額÷前日基準価額)
 (※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み)
 ・基準価額は課税前の分配金を再投資したとして計算していますので、実際の基準価額と異なる場合があります。
 ・基準価額は信託報酬控除後です。尚、信託報酬率は「商品概要」をご覧ください。

基準価額騰落率(税引前分配金再投資)

	1か月 (2012/03/30)	3か月 (2012/01/31)	6か月 (2011/10/31)	1年 (2011/04/28)	3年 (2009/04/30)	5年 (2007/04/27)	設定来 (2002/09/27)
当ファンド	-0.52%	6.82%	5.19%	2.95%	-2.12%	-12.04%	23.51%
ベンチマーク	-1.27%	6.95%	7.09%	1.16%	-2.68%	-12.77%	26.69%
差	0.76%	-0.13%	-1.90%	1.79%	0.56%	0.72%	-3.18%

※当ファンド騰落率は課税前の分配金を再投資したものと算出していますので、実際の投資家利回りと異なる場合があります。

組入上位10銘柄

No	銘柄	クーポン	償還日	組入比率(%)
1	US T N/B 4.25 08/15/15	4.25%	2015/08/15	10.30
2	US T N/B 4.25 08/15/13	4.25%	2013/08/15	9.49
3	US T N/B 4.0 02/15/14	4.00%	2014/02/15	8.53
4	US T N/B 2.625 11/15/20	2.63%	2020/11/15	6.82
5	US T N/B 4.5 05/15/17	4.50%	2017/05/15	4.95
6	DEUTSCHLAND 3.25 07/04/21	3.25%	2021/07/04	4.73
7	FRANCE OAT 6.0 10/25/25	6.00%	2025/10/25	4.59
8	US T N/B 4.25 05/15/39	4.25%	2039/05/15	4.55
9	DEUTSCHLAND 3.25 07/04/42	3.25%	2042/07/04	2.90
10	US T N/B 2.75 02/15/19	2.75%	2019/02/15	2.77

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

通貨別組入比率

通貨名	組入比率
USドル	55.99%
カナダ・ドル	5.64%
イギリス・ポンド	5.47%
デンマーク・クローネ	0.90%
ノルウェー・クローネ	0.34%
ユーロ	25.80%
スウェーデン・クローネ	0.70%
ポーランド・ズロチ	0.77%
オーストラリア・ドル	1.45%
現金等	2.94%
合計	100.00%

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

格付別比率

ファン	組入比率
AAA	92.70%
AA	0.00%
A	4.35%
BBB	0.00%
現金等	2.94%
合計	100.00%

※1 比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 ※2 格付については、海外格付機関(S&PおよびMoody's)による上位のものを用いています。また、+、-等の符号は省略し、S&Pの表示方法にあわせて表記しています。

基準価額等の情報

基準価額	12,351円
解約価額	12,351円
純資産総額	5,759百万円
設定日	2002年9月27日
決算日	9月20日

マザーファンドの資産構成比率

実質組入比率	97.1%
内現物等組入比率	97.1%
内先物等組入比率	0.0%
現金等比率	2.9%
組入銘柄数	50

分配金情報(税引前)

期	日	分配金	※直近3年分
第7期	(2009.09.24)	0円	
第8期	(2010.09.21)	0円	
第9期	(2011.09.20)	0円	
累計分配金			0円

※分配金は1万円当たり

※分配対象額が少額の場合には、分配を行わない場合があります。

ポートフォリオの状況

平均複利回り	1.55%
平均クーポン	4.29%
平均残存期間	8.70
修正デュレーション	6.48

※マザーファンドにおける状況を表示しています。

種別構成比

種別	組入比率
国債	96.79%
政府機関債	0.00%
現金等	3.21%
合計	100.00%

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※現金等には、残存期間が1年以下の債券を含みます。

・当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
 ・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
 ・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】

世界債券ファンド DI

【特別勘定が投資する投資信託】

DIAMグローバル・ボンド・ポートVA(ヘッジなし)

【運用会社】

DIAMアセットマネジメント株式会社

主要投資対象

日本を除く世界主要国の公社債。主に、グローバル・ボンド・ポート・マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運用方針

日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)を上回る投資成果の実現を目指します。なお実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。

海外マクロ経済の動向

世界の主要金融市場では、欧州債務問題や米国の経済指標の改善傾向の鈍化から市場のリスク回避の流れが続き、主要国の国債利回りは概ね低下(価格は上昇)しました。

欧州ではスペイン国債の入札結果が不調だったことから同国の財政・景気見通しに不透明感が高まったことに加え、財政再建をめぐる対立によりオランダ内閣が総辞職したことなどから欧州の財政懸念が強まりました。緩やかな景気回復が続いていた米国でも雇用等の一部経済指標が失速したことから利回りが低下し、また、中国でも軟調な2012年1-3月期の実質GDP(国内総生産)成長率から景気減速への警戒感が広がりました。5月はじめにはギリシャの総選挙やフランスの大統領選挙等のイベントが控えていることから先行きは不透明であり、月を通じて市場のリスク回避の流れが続きました。

為替市場では、欧州債務問題などによる市場のリスク回避の動きから主要通貨に対して円高が進み、ドル/円相場は前月末の1ドル=82円台から81円台へ、ユーロ/円相場は同1ユーロ=109円台から107円台へ下落しました。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。

・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。

・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
マネーファンド MC

【特別勘定が投資する投資信託】
フィデリティ・マネー・プール

【運用会社】
フィデリティ投信株式会社

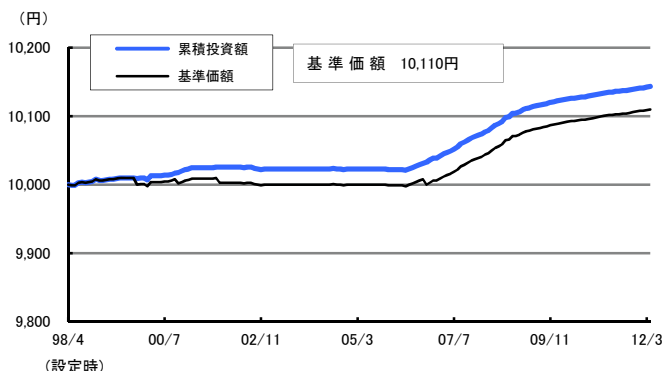
主要投資対象

本邦通貨表示の公社債等。主に、フィデリティ・マネー・プール・マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運用方針

主に本邦通貨表示の公社債等に投資します。運用にあたっては、基準価額の安定と流動性の確保に最大限留意します。日本国内政府あるいは高格付け企業が発行する公社債等に投資し、金利変化やその他の市場要因からの感応度を低く抑えて、高い安全性を維持します。

設定来の運用実績 (2012年4月27日現在)



※累積投資額は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。ただし、購入時手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。
※当ファンドは、ベンチマークを設定していません。
※基準価額は運用管理費用控除後のものです。
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

月中高値	10,110 円	(4月13日)
月中安値	10,109 円	(4月2日)

純資産総額	25.3 億円	(2012年4月27日現在)
-------	---------	----------------

累積リターン (2012年4月27日現在)

	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.01%	0.02%	0.05%	0.08%	0.32%	1.43%

※ 累積リターンは、収益分配金を再投資することにより算出された収益率です。

過去5期分の収益分配金(1万口当たり/税込)

第10期(2007.11.30)	0円
第11期(2008.12.01)	0円
第12期(2009.11.30)	0円
第13期(2010.11.30)	0円
第14期(2011.11.30)	0円

組入上位10銘柄 (マザーファンド・ベース) (2012年3月30日現在)

	銘柄	種類	格付	比率
1	第255回 国庫短期証券 2012/05/07	債券	AA/Aa	14.2%
2	第260回 国庫短期証券 2012/05/21	債券	AA/Aa	14.2%
3	第261回 国庫短期証券 2012/05/28	債券	AA/Aa	14.2%
4	第257回 国庫短期証券 2012/05/14	債券	AA/Aa	10.7%
5	第264回 国庫短期証券 2012/06/11	債券	AA/Aa	10.7%
6	第248回 国庫短期証券 2012/04/09	債券	AA/Aa	7.1%
7	第250回 国庫短期証券 2012/04/16	債券	AA/Aa	7.1%
8	第262回 国庫短期証券 2012/06/04	債券	AA/Aa	7.1%
9	第269回 国庫短期証券 2012/07/02	債券	AA/Aa	7.1%
10	第268回 国庫短期証券 2012/06/25	債券	AA/Aa	3.6%

(組入銘柄数：10)

上位10銘柄合計 96.2%
(対純資産総額比率)

ポートフォリオの状況 (マザーファンド・ベース) (2012年3月30日現在)

資産別組入状況

債券	96.2%
CP	-
CD	-
現金・その他	3.8%

組入資産格付内訳

長期債券 格付	AAA/Aaa	-
	AA/Aa	96.2%
	A	-
短期債券 格付	A-1/P-1	-
	A-2/P-2	-
現金・その他		3.8%

平均残存日数	52.26日
平均残存年数	0.14年

格付は、S&P社もしくはムーディーズ社による格付を採用し、S&P社の格付を優先して採用しています。(「プラス/マイナス」の符号は省略しています。)なお、両社による格付のない場合は、「格付なし」に分類しています。

(対純資産総額比率)

* 各々のグラフ、表にある比率は、それぞれの項目を四捨五入して表示しています。

当資料は、ハートフォード生命の、変額個人年金保険の特別勘定(ファンド)グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関する会社からの運用報告を、ハートフォード生命より提供するものであり、ハートフォード生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。